

JPNIC通信

6

JPNICの情報提供サービスについて

～ IPアドレス、ドメイン名の申請はまず正しい情報入手から ～

JPNICは、ドメイン名やIPアドレスの発行のほかに、インターネットの利用者にさまざまな情報を提供することも大きな業務となっています。今回は、このJPNICのFTP / WWWサーバーについて解説します。



JPNICの情報提供サービス

ドメイン名やIPアドレスの割り当てや管理を主要な業務の1つとしているJPNICにとって、申請者や利用者に適切な情報をわかりやすく提供することは重要な使命です。

JPNICが提供するFTP (ftp://ftp.nic.ad.jp/) とWWW (http://www.nic.ad.jp/) などのオンライン情報提供サービスについての方針決定と運営を担当するのが、情報サービス検討部会 (Information Service Working Group 「IS-WG」) の仕事です。

FTP / WWWサーバーの構造改革

JPNICのFTPサーバーやWWWサーバーをご利用になったことのある方の多くが

感じていると思いますが、今までは文書が散在した状態で置かれており、使いやすさとは言い難いものでした。実際、これを改善すべきだという指摘をいただいています。

IS-WGとしては、利用者に対するサービスを向上させるために以下のようなことを準備しています。

- ・FTPサーバーの構造を見直して、目的とする文書がつけやすい構造にする
- ・WWWサーバーは、利用者の目的とすること (たとえばドメイン名申請) を手順にしたがってナビゲートするような内容に改めること

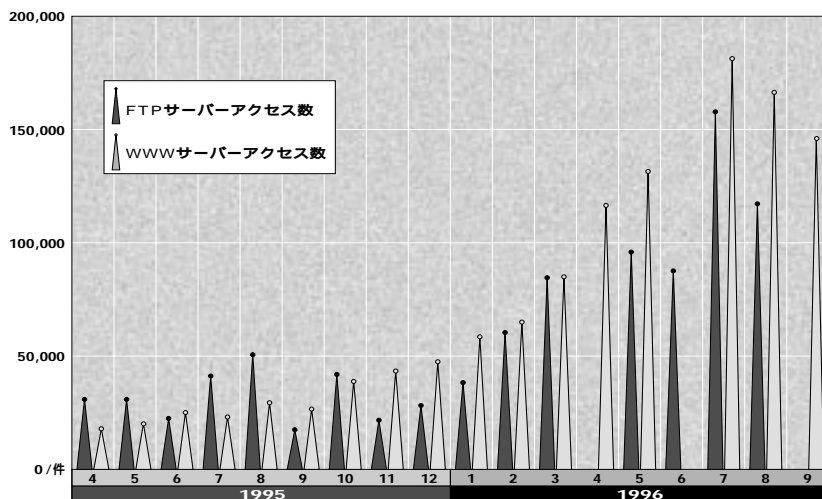
を予定しています。この記事が読まれている頃には、その一部は実行されているはずです。アクセスされた方は、ぜひご意見を

電子メールでis-wg@nic.ad.jp宛てにお寄せください。

JPNICサーバー、回線の強化

これとは別に、JPNICのWHOISデータベースやFTP / WWWサーバーといったオンラインサービスの信頼性を向上させるために、サーバーを二重化することが決まっています。新しく設置されるサーバーは格段に強力なマシンであるうえに、ディスクモミラーおよびRAID構成にし、設置場所の無停電化とあわせて、耐障害性は大幅に向上する見込みです。ネットワーク的にも、これまでのNSPIXP-1に加えてNSPIXP-2で接続を持ちますので、JPNICの(オンライン)サービスのレスポンスが悪いという不満は相当解消できるのではないかと期待しています。

JPNICのFTP / WWWサーバーへのアクセス数の推移 (グラフのないものは非調査月)



JPNICからのお知らせ

JPNICからのお知らせ

JPドメイン名の構造改革
10月号で紹介しましたDOMAIN-TALK オープンメーリングリストには多くの皆様の参加をいただきました。そこでの議論を十分に参考にさせていただき、この号が発売されるまでには、JPドメイン名については重要な決定が行われているはずです。関連する最新情報はJPNICのWWWサーバーにアクセスして入手してください。